

藤原節夫

ふじわら・せつお

国会議員(衆議院)

経歴

生:明治39年(1906年)11月10日、岡山県小田郡金浦町大字大河(おおこう)(現笠岡市大河)生まれ

没:平成4年(1992年)4月17日、享年86歳

大正14年(1925年)	18歳	広島県立福山中学校(誠之館)卒業
大正15年(1926年)	19歳	第一高等学校入学
昭和3年(1928年)3月	21歳	第一高等学校卒業
昭和7年(1932年)3月	25歳	東京帝国大学法学部法律学科卒業
昭和7年(1932年)4月	25歳	時事新報入社、横浜支局に配属
昭和9年(1934年)	27歳	時事新報東京本社勤務
昭和11年(1936年)	29歳	支那・満州を周遊
昭和12年(1937年)	30歳	時事新報社が解散、読売新聞社入社
昭和14年(1939年)	32歳	平沼内閣司法大臣秘書官
昭和14年(1939年)	32歳	日本法理研究会を設立
昭和18年(1943年)～ 昭和19年(1944年)	36～ 38歳	支那、満州を旅行
昭和20年(1945年)5月	38歳	総合計画局内閣参事官
昭和20年(1945年)秋	38歳	戦災復興院
昭和23年(1948年)2月	41歳	建設省広報課長
昭和25年(1950年)	43歳	アメリカ旅行(3ヶ月)
昭和27年(1952年)	45歳	笠岡市長選挙に立候補し落選
昭和27年(1952年)	45歳	全日本不動産協会常務理事
昭和29年(1954年)1月	47歳	自由党憲法調査会事務局次長
昭和29年(1954年)12月	48歳	日本民主党事務局長
昭和30年(1955年)11月	49歳	自由民主党事務局長
昭和32年(1957年)8月	50歳	総理府総務副長官

昭和35年(1960年)11月	54歳	衆議院議員
昭和38年(1963年)2月	56歳	内閣委員会理事
昭和54年(1979年)4月29日	72歳	勲三等旭日中綬章
平成4年(1992年)4月	85歳	従四位

生い立ちと学業、業績

大正14年(1925年)広島県立福山中学校(誠之館)卒業。
同期に荒木茂久二(運輸次官)、掛江正之(誠之館校長)、田村卓二(誠之館教頭)、博田五六(電気大学学長)、三上作夫(海上自衛隊佐世保地方総監)、井藤勲雄(広島銀行頭取)がいる。

昭和7年(1932年)3月東京帝国大学法学部法律学科卒業。

昭和12年(1937年)讀賣新聞社入社、その後大臣秘書官、建設省広報課長、自由民主党事務局長などを経て、昭和35年(1960年)11月衆議院議員となり、内閣委員会理事をつとめた。

昭和54年(1979年)4月勲三等旭日中綬章、平成4年(1992年)4月従四位。

誠之館所蔵品

管理No.	氏名	名称	制作/発行	日付
06772	藤原節夫 著	『祖国によせる三つの希い』(コピー)	政経懇談会	昭和31年
06773	新日本政治経済研究会 編	『政治と国民(No.14)』パンフレット(コピー)	政治と国民社	昭和35年
06766	藤原節夫 著	『旅の歌など』(コピー)	永田書房	昭和54年
06895	藤原節夫 著	『くさぐさの歌』(コピー)	永田書房	昭和60年

2006年4月3日更新:タイトル●2006年5月26日更新:タイトル、連絡先(削除)●2009年4月28日更新:経歴、本文●2011年10月21日更新:写真、経歴、誠之館所蔵品、探しています●2011年11月8日更新:誠之館所蔵品●2011年11月9日更新:経歴●2014年1月21日更新:誠之館所蔵品●